

スペシャル対談

厚生労働大臣に聞く



あべ かずひこ たけみ けいぞう
日身連 会長 阿部 一彦 × 武見 敬三 厚生労働大臣

コロナ禍を経て新たな年がはじまった2月2日(金)、厚生労働省内大臣室において、短い時間ではありましたが、武見敬三厚生労働大臣とお会いする機会を得ることができました。談笑のなか、阿部一彦日身連会長は日身連の現状をお伝えするとともに、ご挨拶させていただきました。

なお、対談については文書での交換とさせていただきます。武見厚生労働大臣をはじめ、ご対応いただきました関係者の皆さまに心よりお礼申し上げます。

日身連

発行所
社会福祉法人
日本身体障害者団体連合会
(中央障害者社会参加推進センター)
発行人 阿部 一彦
東京都豊島区目白3丁目4の3
デアダンクビル4階
TEL 03-3565-3399(代)
FAX 03-3565-3349
<http://www.nissinren.or.jp>
Japanese Federation of
Organizations of the
Disabled Persons (JFOD)
年間購読料 正会員1部 300円
非会員1部 1000円

厚生労働大臣に就任されて

阿部：本日は、ご公務のお忙しいなか、お時間をいただきましたまして誠にありがとうございます。

障害者施策につきましては、障害者権利条約を踏まえ、福祉サービスや雇用、文化芸術等の分野においても、一層の促進を期待しているところです。そして、施策の前進においては、私たち障害当事者との協議の場を作り、厚生労働省全体で取り組んでいただいていることに、あらためて感謝申し上げます。本日は、どうぞよろしくお願いたします。

武見：厚生労働省は国民の生活を生涯に渡って支えるという使命を担っております。国民の皆様からの期待も大変大きな役所だということもよく理解しております。こうした期待に応えることのできるように、職員が一丸となって、ワンチームでこれに対応し、取組を進めていかなければならないと考えております。そして国民の皆様の立場に立つて、様々な課題について、全力で取り組ん

で行きたいと思えます。

まず、1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする地震につきまして、お亡くなりになられた方に対しご冥福をお祈りするとともに、被災された方に対し心よりお見舞いを申し上げます。また、貴会をはじめ福祉関係の皆様におかれましては、被災地の支援に御尽力をいただいておりますことに対して、この場を借りて感謝申し上げます。厚生労働省としましては、災害関連死を防ぐために、特に、高齢の方や障害のある方の二次避難に向けた対応を強化していきます。

また、被災地の高齢・障害・福祉分野での支援の強化に向けて、被災された方の声や、現場で尽力されている方のニーズに寄り添った支援を行ってまいります。

令和6年度の障害福祉サービス等報酬改定について

阿部：今回の報酬改定については、医療・介護、そして、障害福祉のトリプル改定の年として、社会の注目度も高く、日身連においても、